

令和5年度 介護支援専門員 再研修 プログラム

日にち	課目	時間	目的	開催方法・会場	
1 日目	開講・オリエンテーション	9:00 ～ 9:10			Zoomを活用したオンライン開催
	介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント	9:10 ～ 12:10	講義 3時間	介護保険制度の理念等を理解するとともに、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の現状を理解する。また、介護保険制度における利用者の尊厳の保持及び自立支援に資するケアマネジメントの役割を理解し、地域包括ケアシステムにおける介護支援専門員の役割を認識する。	
	昼食休憩 45分				
	人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理	12:55 ～ 14:55	講義 2時間	人権と尊厳を支える専門職に求められる姿勢を認識する。また、介護支援専門員としての職業倫理を理解するとともに、日常業務で直面する倫理的課題等を認識する。	
	介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)	15:00 ～ 17:00	講義 演習 2時間	多職種に対する理解・尊重に基づいてチームを組成し、円滑に機能させるための基本的な技術を修得する。	
2 日目	地域包括ケアシステム及び社会資源	9:30 ～ 12:30	講義 3時間	地域包括ケアの理念を踏まえ、地域包括ケアを推進していくに当たり介護支援専門員に求められる役割を理解する。また、利用者支援の上で知っておくべき各種制度や地域の社会資源の重要性を理解する。	Zoomを活用したオンライン開催
	昼食休憩 45分				
3 日目	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義	13:15 ～ 16:15	講義 3時間	医療との連携や多職種協働の意義を踏まえ、具体的な連携の場面で必要となる基本的な知識や連携の手法を修得する。	JA・AZMホール 大ホール 宮崎市霧島 1丁目1-1
	自立支援のためのケアマネジメントの基本	9:30 ～ 16:35	講義 演習 6時間	利用者の尊厳の保持及び自立支援に資するケアマネジメントの視点を理解する。また、利用者が住み慣れた地域で主体的な生活を送ることができるように支援することの重要性を理解するとともに、在宅生活を支援する上で、家族に対する支援の重要性を理解する。	
4 日目	ケアマネジメントに係る法令等の理解	9:30 ～ 11:30	講義 2時間	法令を遵守し、介護支援専門員の業務を適切に遂行できるよう、介護保険制度に係る法令等を正しく理解する。	Zoomを活用したオンライン開催
	昼食休憩 45分				
5 日目	ケアマネジメントの展開・基礎理解	12:15 ～ 15:15	講義 演習 3時間	ケアマネジメントは高齢者の生理、心理、生活環境などの構造的な理解に基づいて行われる必要があることを理解する。	JA・AZMホール 大ホール 宮崎市霧島 1丁目1-1
	ケアマネジメントの展開・看取りに関する事例	10:00 ～ 16:00	講義 演習 5時間	看取りにおける留意点や起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。	
ケアマネジメントの展開・認知症に関する事例	10:00 ～ 16:00	認知症の特性や療養上の留意点、起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。			
ケアマネジメントの展開・筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例	10:00 ～ 16:00	筋骨格系疾患及び廃用症候群の特性や療養上の留意点、起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。			
ケアマネジメントの展開・内臓の機能不全(糖尿病、高血圧、脂質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病等)に関する事例	10:00 ～ 16:00	内臓の機能不全に係る各疾患・症候群(糖尿病、高血圧、脂質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病等)の特性や療養上の留意点、起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。			
ケアマネジメントの展開・脳血管疾患に関する事例	10:00 ～ 16:00	脳血管疾患の特性や療養上の留意点、起こりやすい課題を踏まえた支援に当たってのポイントを理解する。			
10 日目	アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習	9:30 ～ 15:30	講義 演習 5時間	研修全体での学びを踏まえ、アセスメントから居宅サービス計画等の作成からモニタリングまでを一貫して行い、ケアマネジメントプロセスについて更なる理解を深める。	JA・AZMホール 大ホール 宮崎市霧島 1丁目1-1
	閉講・オリエンテーション	15:30 ～ 15:40			